

## 南陵中学校合唱部コンサート

カテゴリ: **その他**

執筆: **totoro2** 2012-4-2 17:47

3月29日(木)、所沢市中央公民館で開かれた南陵中学校合唱部のコンサートを聴きに行ってきました。素晴らしい演奏会でしたので、音楽に精通しているわけでもないのに臆面もなくご紹介させていただきます。

プログラムは三部構成で、第一部は滝廉太郎の「花」、中田喜直の「夏の思い出」など我々もよく知っている曲に無伴奏の宗教曲「アベ・マリア」を加えたもの、第二部は合唱コンクールでよく歌われる曲に一青窈の「はなみずき」などを加えたもの、第三部は南陵中学校が実際のコンクールで歌った曲を中心にしたものでした。

第一部、第二部は普通に聴いていましたが、第三部に入り最初の無伴奏曲「南島歌遊び」を聴いた時には、それまでとは全く違う(と私には思えました)演奏に衝撃を受けました。ハーモニーの美しさ、正確さは勿論のこと、音の強弱の心地よさは、表現力の乏しい私にはうまく説明できないほど素晴らしいものでした。いろいろな合唱コンクールで金賞や銀賞をとるのも当然だと思います。

今まで南陵中学校合唱部の歌声を聴いたのは、自治会の敬老会だけでしたが、今回のコンサートを聴いて認識を新たにしました。卒業する前部長の感謝の挨拶から察するに、顧問の先生方のご苦労には一方ならぬものがあつたように感じられました。これからは陰ながら南陵中学校合唱部の応援をしていきたいと思ひます。

合唱の素晴らしさ以外にコンサートで印象に残ったことが3つありました。  
1つは、3年生男子のピアノ伴奏者です。最初にピアノに向かった時に、これから演奏する曲を楽譜集からなかなか見つけられずに会場の笑いを誘いました。しかし、ひとたび伴奏を始めるとまるでプロのピアニストかと思ふほどの伴奏振りでした。素晴らしかった！  
2つ目は、小柄な男子1年生の指揮ぶりです。歌っている時は、自分より背の高い左右の仲間にあまれて頑張り具合が目立たなかつたのですが、指揮を始めると1年生とは思えないほど堂々としていて、手の動かし方、指示の出し方が実に様になっているのに驚かされました。感動しました！  
最後は、2年生と思しき女生徒の仕草です。部員はみんな、口を大きく開け顔を上下や左右に動かしながらリズムをとって歌っていましたが、この女生徒は満面に笑みを浮かべながら、更に大きく顔や体を動かしていました。それが曲の流れにぴったり合っているようで、見ている実に心地よいものでした。清々しい！

余談ですが、私の子供たち3人も、今から30年以上前に、幼稚園の頃から児童合唱団に入つて7年ほど歌っていました。南陵中学校合唱部の演奏を聴いているうちにその頃のことを思い出され、演奏中に何回も涙腺が緩んでしまいました。

防災・消防担当理事 桑原洋二郎

totoro2さんのブログを読む | コメント (0) | トラックバック (294) | 閲覧 (8874)

## 新年のご挨拶

カテゴリ: **自治会**

執筆: **totoro2** 2012-1-1 1:00

所沢松が丘自治会 会員の皆様へ

新年明けましておめでとうございます。  
皆様のご健康とご多幸を、心よりお祈り申し上げます。



(撮影者：窪田郁子さん、撮影場所：静岡県富士市岩本山公園)

昨年は、東日本大震災の災害による一年となりましたが、『絆』という尊い「松が丘のこころ」で、会員の皆様からのご支援ご協力によって、自治会活動も子供達から高齢者への取り組みも計画以上に進み、新しい年を迎えることが出来ました。中でも、近隣の町内会の皆様との連携による道路の課題や子供達の通学路の安全安心対策が、市役所・警察署・学校・町内会長・PTA・見守り隊の皆様が、同時に現地に立会い意見交換し、出来るものから即実施すると言ふ対応が出来ましたことは、今後に期待される大きな手掛かりとしてスタート出来ました。

また、ホームページも立ち上げ後一年と日が浅い中で、86000件以上のアクセスを得て、こちらでも会員はじめ関係者の皆さんからも高い評価を得て、新年度への期待が大きく膨らんでおります。

本年も、皆様からのご提案やご意見をお聞きしながら、松が丘の街が出来て30周年を迎える準備の年でもあり、益々「元気な絆の街」になりますようお祈りし、皆様の一層のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

平成24年 元旦  
所沢松が丘自治会 会長 藤原 敏郎

totoro2さんのブログを読む | コメント (0) | トラックバック (0) | 閲覧 (4192)

## 敬老会の名称変更について

カテゴリ: **自治会**

執筆: **totoro2** 2011-11-7 22:01

今年の自治会定期総会で、「敬老会」という名称は好ましくないので、変えて欲しいという要望がありました。これを受けて、福祉担当理事として、役員会や福祉担当の班長さんを集めて話し合いしました。また、民生委員の方や吾妻地域包括支援センターの方にも聞きました。しかし、適切な名称はなかなか得られませんでした。

また、会長を通じて、吾妻連絡協議会の席でも「敬老会」の名称について話し合ってもらいましたが、やはり、適切なものはありませんでした。

世の中では「敬老会」に変わる名前としてどのようなものを使っているのかと、インターネットでも調べ、また、提案者にもお聞きしました。

いくつかの候補として、下記のようなものがありました。

- ・健寿の会
- ・長寿の会
- ・昇竜の会
- ・生涯青春のつどい
- ・THANKS先輩・松が丘
- ・松が丘4世代まつり

これらの案を関係者や役員会で検討してもらい、敬老会参加の方へのアンケートの実施も企画しましたが、「敬老会」と同じではないかという意見もあり、現状のままとなっています。

名称として、意味を持たさないもの(例:「松の会」、「鶯の会」)の方がよいのではないかとお思ひました。そうすれば、コンセプトとして、「敬老」という意味だけでなく「子ども」との一体となった「会」への発展ができるのではないかとお思ひました。

こうした事情ですので、皆さんからのご提案をお待ちしています。

福祉担当理事 岩本

totoro2さんのブログを読む | コメント (0) | トラックバック (0) | 閲覧 (2339)

## 2011年AED講習会を受講して

カテゴリ: **自治会**

執筆: **totoro2** 2011-7-13 10:28

7月3日(日)のAED講習会に参加しましたが、一次救命処置を必要とする現実の状況下では、AEDを持ってきて対象者の身体に電極パッドを付けるだけではなくということを、改めて確認することができました。

AEDを使う前に、まずは対象者(異常をきたした人)の意識、反応を確認する必要があります。その結果、意識がない、反応がないことが分れば、周囲の人に119番通報を頼み、AEDの手配を頼みます。講師の方からは、「救急車をお願いします」ではなく、「119番通報をお願いします」と言うようにとの指導を受けました。救急車と聞いて、あわてて110番通報をする人がいるからとのことでした。

周囲の人たちに協力をお願いすると同時に、対象者の気道を確保し、呼吸を確認します。呼吸していないことが分れば、気道を確保したまま直ちに人工呼吸を2回行ひます。講習では対象者の代りに、上半身人形の口に実際に口を付けて息を吹き込みました。人工呼吸を施しても呼吸が戻らない場合は心臓マッサージ(胸骨圧迫)を行います。これは1分間に100回のペースで30回連続して行わなければなりませんので、相当きつい作業です。人工呼吸2回、心臓マッサージ30回を、AEDが来るまで続けます。実際の場面では、見知らぬ人の口に直接自分の口を付けることに抵抗を感じることもありますので、その場合は人工呼吸を省略して心臓マッサージに移つてもよいとのことでした。

AEDが届いたらAED本体に印刷されている図や、AEDの音声案内に従つて操作します。操作にあたって注意することが2つあります。一つはAEDが心電図を解析している時と電気ショックを対象者の体に流す時は、AEDを操作している人は勿論、周囲にいる人も対象者の体に触れてはならないということです。これは勿論音声案内で指示されますので、周囲の人たちに大声で伝えます。心臓マッサージ30回と人工呼吸2回の組み合わせ処置は、救急車が到着するまで続けます。

電車の車掌さんが声を出しながら指さし確認して安全を確保していますが、一次救命処置の一連の行動にも発声確認をすると、自分のやるべきことが頭に思い浮かぶので有効ではないかと感じました。「意識なし!」、「気道確保!」、「呼吸なし!」、「人工呼吸2回!」、「心臓マッサージ!」、「電極パッド装着!」、「電気ショック実施!」等々。

「元気だった人が突然倒れたような場合には、心臓発作が疑われ、心臓は不規則にぶるぶる震えるだけで血液を送り出すことができなくなっていること(心室細動)が多いのです。この状態の人に人工呼吸や心臓マッサージを実施すると、脳に酸素を送り届けることができ、脳のダメージを軽減する効果があります。そして、けいれん状態の心臓を再び動き出させる効果を期待できるのがAEDによる除細動(電気ショック)です」(所沢市消防本部、「普通救命講習会」資料より)。

2004年7月より、法律が改正され私たち一般の市民もAEDを扱うことができるようになり、学校や公共施設でAEDを備えるところが多くなりました。勿論、松が丘中央会館にもAEDを設置してあります(玄関を入つてすぐ左側、スケジュールを記した白板の横)。私たちも、いつAEDの操作をしなければならぬ立場に立つかわかりません。今回の受講を契機に、そのような時に積極的にAEDを使つていきましょう。

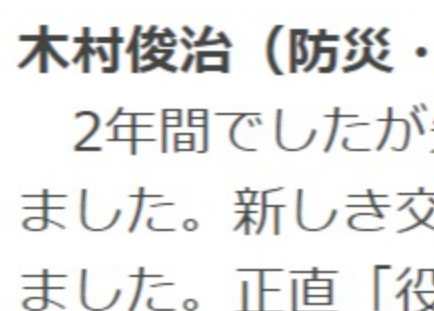
防災・消防担当理事 桑原 洋二郎

totoro2さんのブログを読む | コメント (0) | トラックバック (0) | 閲覧 (1490)

## 退任された役員のみなさんからのご挨拶

カテゴリ: **自治会**

執筆: **totoro2** 2011-6-21 22:27



(※6月20日撮影の写真はクリックすると拡大します)

### 品川 禪 (自治会長)

6年の間に、会計担当と会長職を勤めさせていただいたできました。皆様の温かいご支援とご協力に、心より感謝と御礼を申し上げます。自然環境に恵まれた街「松が丘」が大好きです。高齢化が進んでおりますが、皆で「仲良しの街」・「元気な街」づくりの輪を広げて行けたらと念じております。私もボランティア活動等で頑張ります。

### 井上 理 (副会長)

今般、役員を退任するにあたり、会員の皆様をお願いしたい事があります。私は「役員候補者推薦委員会」の委員長を3年連続して仰せつかりましたが役員を引き受けていただける方が年々少なくなり、自治会活動に支障をきたす恐れすら出て来ております。外から見ると大変なことをやっている様に活気が乏しく、自分の生活を犠牲にしているのではないかとお思います。いつまでもなく自治会は住民がづくりやあげ運営を行くものでする。範囲1月には24年度の役員公募が始まると思ひます。多くの方が手を挙げていただければ願っております。大したお役は立てませんでしたが今後は一会員として見守って行きたいと思っております。

### 武末 美子 (福祉担当)

会館担当理事を経て、微力ながらも民生委員をお引き受けする事になり、福祉担当理事として3年間敬老会の行事に携わらせて頂きました。松が丘も高齢化が進み自治会としても、その問題に取り組みざるを得ない時期にきています。退任してからは民生委員として自治会のお手伝いができたらいいなと思ひています。

### O氏 (広報担当)

2年間理事とし自治会に携わらせて頂きました。数年前転入してきた頃松が丘自治会はとてもしっかりしているという言葉聞いた事がありました。まさにその通りの松が丘自治会、先輩方が築き上げて下さつたこの松が丘自治会を会員一人一人の手で繋げて行き、いつまでも住みやすい街である事を祈ります。微力ではありましたが2年間ありがとうございました。

### 井上尚子 (広報担当)

1年目は編集に、2年目3年目と広報に携わらせて頂きました。その間、ブロック長、班長の皆様、天候の悪い日やお忙しい時間に回覧の配布にご協力下さり約1130戸の会員の方々へお知らせとご連絡を滞りなくお伝えすることができました。繋がる事への感謝の日々でした。お世話になりました。有難うございました。

### 田巻 周子 (美化担当)

松が丘自治会環境美化担当の理事を2年間務めさせていただきました。すばらしい理事さん達のご指導を受け、なんとか微力ながらの2年でした。夏祭り、餅つき大会その他の行事を班長さん達をはじめ皆さんの協力、すばらしく感じました。それに今回の東日本大震災に対しての早い対応もすばらしい自治会だと思ひました。楽しい時間を過ごさせていただきました。ありがとうございました。

### 北岡 文司 (防犯担当)

2年間の短期間ではありましたが、会長始め役員皆様、ブロック長及び各班長の暖かいご支援ご協力を頂き、無事職務を遂行する事ができました。有り難くお礼申し上げます。思えば、自治会の内容を把握せず役目を引き受けてしまつて任務が遂行できるか否か不安でした。しかし、それまでの近隣の方々の出会いしかなかった私が役員を含む2丁目の方々、ブロック長、班長さん、吾妻地区の方々との接触を持ち、大変有意義な時間を過ごさせていただきました。出来れば自治会会員の皆様も奮つてご参加頂ければよろしいかと思ひます。

### 津田信吾 (行事担当)

自治会活動を通じて、世代間を超えた住民相互の親睦の大切さを学ぶことができました。2年の在任期間でしたが行事担当理事として役員をはじめ、男子活動部、班長、そして多くの会員の皆様によち大変お世話になり、ご指導いただきましたこと感謝申し上げます。この美しい松が丘が、よちよち歩きの子供からお年寄りの方にとって、住み良い街であり続けることを願つております。

### 木村俊治 (防災・消防担当)

2年間でしたが先輩役員のサポートのおかげで多くの事を学び貴重な経験をさせていただきました。新しき交流の素晴らしさや一つ一つの行事を成し得た際の充実感も味わう事が出来ました。正直「役員は大変かな!」と少なからず腰が引けていましたが大きな誤解でした。経験出来た本当に良かったと思ひています。やっと松が丘の一員になれたような気がしています。引き続き自治会との繋がりや、絆を大切に参りたいと思ひます。ありがとうございます。

### 山崎倫子 (会計担当)

1期という短い間でしたが、松が丘の自治会活動に係わらせていただき、いろんな方とも知り合いになれて有意義な時を過ごせました。暑い最中の夏祭りの準備や、寒い中の餅つき大会、それぞれに大変だったことも、楽しい思い出になりました。何もわからない私を気長に見守つて下さつた理事の方々へ深く感謝いたします。有難うございました。

### 田野 洋子 (編集担当)

自治会活動・編集に関わつたこの2年間は緊張感のある忙しい日々でした。が、松が丘の街と人を知るととても貴重な2年間でした。大きな震災を体験して、このありふれた平凡な日常がなんと大切なものか知らされ、緑溢れ人の温もりのある松が丘という街がいつまでも続きますようにと祈るばかりです。ありがとうございます。

totoro2さんのブログを読む | コメント (0) | トラックバック (0) | 閲覧 (9496)